

「統合医療」に関する厚生労働科学研究事業

研究事業名	研究者等名	所属研究機関	役職	採択課題名	研究開始年度	研究終了年度
創薬基盤推進研究事業 (創薬総合推進研究事業)	河上 裕	慶應義塾大学 医学部	教授	漢方薬による免疫がん微小環境の改善と作用機序の解明	22	24
	遠山 正彌	大阪大学大学院 小児発達学研究科	研究科長・ 教授	抑肝散の精神機能障害に対する効能解析への科学的・分子生物学的アプローチ	22	24
	水島 敏	慶應義塾大学 薬学部	主任教授	生体防御タンパク質に注目した、漢方薬の作用メカニズムの解明・有効成分の同定と新規治療薬の開発	22	24
	杉山 大介	九州大学 医学研究院	特任准教 授	貧血用漢方薬の作用メカニズム解析と有効成分の同定	22	24
	小泉 桂一	富山大学和漢医薬 学総合研究所	准教授	粘膜免疫機能を増強する漢方薬の探索とその有効成分の同定	22	24
	服部 信孝	順天堂大学医学部	教授	漢方薬スクリーニングによる新規パーキンソン病 治療成分の同定・その作用機序解明	22	24
	垣塚 彰	京都大学大学院 生命科学研究科	教授	アルツハイマー病予防効果をもつ漢方薬とその有効成分の同定	22	24
	半田 宏	東京工業大学ソ リューション研究機 構／大学院生命理工 学研究科	教授	漢方薬「熊胆」の作用機序の解明からC型肝炎治 療薬の開発	22	24
	鈴木 洋史	東京大学医学部附 属病院・薬剤部	教授・薬剤 部長	漢方薬の作用機序を解明するための研究	22	24
	田中 智洋	財団法人先端医療 振興財団先端医療 センター 医薬品開 発・支援部門	主任研究 員	柴胡剤・熊胆剤による胆汁酸代謝制御の分子機 構の解明と非アルコール性脂肪肝炎(NASH)治療 への展開	22	24
	丸山 征郎	鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科	特任教授	漢方薬によるメタボリック症候群の病態基盤「自然 炎症」の制御	23	25
	川原 信夫	独立行政法人医薬 基盤研究所薬用植物 資源研究センター	センター長	漢方薬に使用される薬用植物の総合情報データ ベース構築のための 基盤整備に関する研究	22	24
新規医薬品開発研究事業	吉崎 智一	金沢大学医薬保健 研究域医学系 感觉運動病態学	教授	小児反復性中耳炎に対する十全大補湯の有用性 に関する多施設共同二重盲検ランダム化比較試 験	21	23
	渡辺 賢治	慶應義塾大学医学 部漢方医学センター	センター 長・准教授	主観的個別化患者情報のデータマイニングによる 漢方・鍼灸の新規エビデンス創出	20	21

参考資料

研究事業名	研究者等名	所属研究機関	役職	採択課題名	研究開始年度	研究終了年度
医療技術実用化総合研究事業 (臨床研究推進研究事業)	関 隆志	東北大学大学院 医学系研究科	講師	自律神経指標と末梢循環の計測による統合医療 の科学的評価方法の確立	22	24
	本田 学	国立精神・神経医療 研究センター・神経研 究所疾病研究第七 部	部長	非拘束開放型脳機能計測を用いた音響療法評価 技術の開発	22	24
	鈴木 秀和	慶應義塾大学医学 部	准教授	機能性ディスペシアに対する六君子湯の有効 性・安全性の科学的エビデンスを創出するための 多施設共同二重盲検無作為化プラセボ対照比較 試験	22	24
	掛地 吉弘	九州大学 医学研究院	准教授	大腸癌におけるオキサリプラチンの末梢神経障 害に対する漢方薬:牛車腎氣丸の有用性に関する多 施設共同二重盲検ランダム化比較検証試験(臨床 第Ⅲ相試験)	22	24
	渡辺 賢治	慶應義塾大学 医学部	准教授	漢方の特性を利用したエビデンス創出と適正使用 支援システムの構築	22	24
	堀口 淳	島根大学医学部	教授	治療抵抗性統合失調症に対する抑肝散の有用性 と安全性に関する多施設共同二重盲検ランダム化 比較試験	22	24
	済木 青夫	富山大学和漢医薬 学総合研究所	教授	漢方薬によるワクチンアジュバント効果の検討と臨 床応用	22	24
第3次がん総合戦略 研究事業	上園 保仁	国立がんセンター研 究所がん患者病態 生理研究部	部長	がん治療の副作用軽減ならびにがん患者のQOL 向上のための漢方薬の臨床応用とその作用機構 の解明	22	25
循環器疾 患・糖尿病 等生活習慣 病対策総合 研究事業	陳 和夫	京都大学 大学院医 学研究科呼吸管理 睡眠制御学講座	特定教授	肥満残存高血圧合併睡眠時無呼吸患者に対する 防風通聖散及び大柴胡湯の治療効果の比較と病 態生理の解明	22	24
	田村 功一	横浜市立大学医学 部 循環器・腎臓内 科学	准教授	肥満を伴う高血圧症に対する防風通聖散の併用 投与による、24時間自由行動下血圧及び糖脂質 代謝-酸化ストレスの改善効果についての研究	22	24
	水沼 英樹	弘前大学大学院医 学研究科	教授	更年期障害に対する加味逍遙散のプラセボ対照 二重盲検群間比較試験	22	24
免疫アレル ギー疾患等 予防・治療 研究事業	福井 裕行	徳島大学大学院ヘル スバイオサイエンス 研究部	教授	アレルギー疾患感受性遺伝子であるヒスタミンH1 受容体遺伝子の発現抑制作用を持つ天然物を用 いる治療戦略	22	24
認知症対策 総合研究事 業	荒井 啓行	東北大学	教授	漢方方剤「抑肝散」によるアルツハイマー病BPSD 軽減効果の検証—プラセボ対照無作為化臨床第2 相比較試験—	22	24
政策科学総 合研究事業 (統計情報 総合研究)	渡辺賢治、松浦恵 子	慶應義塾大学医学 部漢方医学センター	准教授	WHO伝統医療分類からの日本版漢方分類の作成	23	24
	古川 伸	国立大学法人金沢 大学大学院医学系 研究科医薬保健研 究域医学系感觉通 感学	理事	進行頭頸部癌に対する漢方治療の有用性評価	19	21

⑥ <出典> 厚生省勧告作成資料

研究事業名	研究者等名	所属研究機関	役職	採択課題名	研究開始年度	研究終了年度
地域医療基盤開発推進研究事業	遠山 正彌	国立大学法人大阪大学大学院医学系研究科神経機能形態学講座	教授	抑肝散の示す精神疾患周辺行動改善に対する科学的検証	20	21
	並木 隆雄	国立大学法人千葉大学大学院医学研究院 先端和漢診療学講座	客員准教授	根拠に基づく更年期障害治療推進のための洋漢統合医学的エビデンスの構築	20	21
	下山 直人	国立がんセンター中央病院手術・緩和医療部	部長	鍼灸を含めた内因性鎮痛法の機序の解明およびがん緩和医療における臨床的適応に関する研究	21	21
	小田口 浩	北里大学東洋医学総合研究所	研究員	メタボリック症候群に対する漢方薬防風通聖散の臨床的有用性を検討する臨床研究	21	22
	篠原 昭二	明治国際医療大学鍼灸学部伝統鍼灸学教室	教授	緩和ケアにおける鍼灸治療の有用性、適応の評価とチーム医療のためのシステム化に関する調査研究	22	23
	津谷 審一郎	東京大学大学院医学系研究科・医薬政策学	教授	東アジア伝統医学の有効性・安全性・経済性のシステムマティック・レビュー	22	23
	新井 信	東海大学医学部	准教授	統合医療を推進するための日本伝統医学の標準化	22	23
	鳥居塙 和生	昭和大学薬学部生薬学・植物薬品化学	教授	生薬を用いた東アジア地区伝統医学と漢方医学の構成薬物及び配合比、表記法などに関する比較研究とデータベース作成	22	23
	柴原 直利	富山大学和漢医薬学総合研究所	教授	日本・中国・韓国における生薬と治療処方の異同性に関する国際比較調査研究	22	23
	関田 節子	徳島文理大学香川薬学部	教授	漢方処方配合生薬の安定供給及び持続的品質保持における国際標準化に関する研究	22	23
医薬品・医療機器等レギュラトリーサイエンス総合研究	元雄 良治	金沢医科大学医学部	教授	ISO/TC249に資するための伝統医学関連の用語・疾病分類・デバイス・安全性確保などの基盤整備研究	22	23
	合田 幸広	国立医薬品食品衛生研究所	生薬部長	漢方処方製剤の安全性及び同等性の評価並びに生薬の品質確保と国際調和に関する研究	21	23
厚生労働科学特別研究	丸山 卓郎	国立医薬品食品衛生研究所	生薬部第一室長	遺伝子及び成分化学情報の多変量解析に基づく生薬及び漢方処方の品質評価法に関する研究	23	24
	福井 次矢	聖路加国際病院	院長	統合医療の情報発信等の在り方に関する調査研究	22	22

⑦ <出典> 厚生労働省作成資料